

みなさんはSDGs(エス・ディー・ジーズ)という言葉を知っていますか、ニュースで見たりしたことありますか。

SDGsは世界の国も地域も企業も個人も、あらゆる人々が協力して、世界の明るい未来のためにがんばろうと国連で決めた、2030年までの17の目標です。地球には今、さまざまな問題が山積みで、複雑にからみ合っています。このままでは、地球はもたない……そんな思いから、世界中の人々が協力して問題を解決していこうというのがSDGsです。

2030年は、先のことのように感じますがあと4年です。あなたは何をしていますか。その時のわたしたちの社会や生活、世界は今の取り組みによって変わります。今から積極的にSDGsに関わっていくことで、2030年の世界をより素晴らしいものに変えていくことができるでしょう。

豊かで幸せな未来のために、どのようなことができるのか、この冊子はそのヒントとなれば幸いです。

EduTown SDGsアライアンス

もくじ

06 SDGsって何だろう？

08 まとまりと関わりでとらえるSDGs

09 SDGs 17の目標



27 事例で学ぶSDGs

28 持続可能な未来を支える再生可能エネルギー／いちごECOエナジー株式会社

30 半導体をテストで支えて持続可能な社会をつくる／株式会社アドバンテスト

32 いつまでも安心して住み続けられるまちをつくる／積水化学工業株式会社

34 服のチカラで世界を笑顔に／株式会社ファーストリテイリング(ユニクロ・ジーユー)

36 プラスチックごみの問題に取り組み、みんなが考えるきっかけに／ネスレ日本株式会社

38 二酸化炭素を減らしてクリーンな空の旅を／日本航空株式会社

40 木を育て、使い、森林の循環をつくる／住友林業株式会社

42 ナマケものでもできるSDGs

44 あなたのCO₂排出量はどれぐらい？

46 SDGs ワークシート

52 SDGs アクションをしよう

54 知ってる？ 環境ラベル！

55 もっと知りたい！ SDGs—企業による学習コンテンツの紹介—

56 SDGsを学ぶためのウェブサイト

57 (付録) SDGs カード

SDGsで世界を広げよう

知る

SDGs スタートブックの使い方

知りたい情報がコンパクトにまとめられているよ。これからSDGsの学習を始めるときや、普通の授業の合間に確認したいときに使おう。

① SDGsの目標について知ろう

まずは、「SDGs 17の目標」を読んで、SDGsの17の目標について知ろう。

友だちと手分けして、
気になる目標を
調べてもいいね。



二次元コードの
使い方はとなりの
ページを参考に
してみよう。

② 企業の取り組みについて知ろう

さまざまな企業が行っている、SDGsの達成に向けた取り組みについて知ろう。

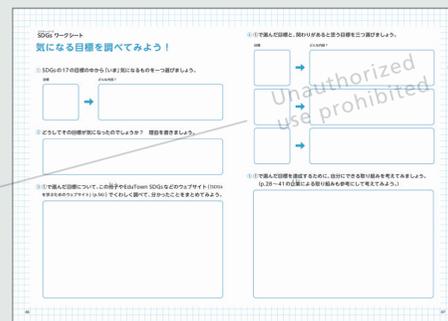
目標の達成に向けて、
取り組んでいる人からの
メッセージもあるよ。



③ 調べたことや考えたことをまとめよう

巻末のワークシートに、調べたことや考えたことをまとめよう。

調べたことや
考えたことを共有しよう！
SDGsノートを作って
学んだことを記録するのも
おすすめだよ！



深める

EduTown SDGs (Webサイト)

スタートブックの二次元コードからアクセスできるよ。動画による解説や、ターゲットなどの詳しい情報を知りたい時に使おう。

トップページ



動画による解説を見よう



目標を達成するためのターゲットについて知ろう

目標8を構成する12個のターゲット

- 8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後進国は少なくとも年率7%の成長率を確保する。
- 8.2 高付加価値セクターや労働集約的セクターに重点を置くことにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じて高いレベルの経済生産性を達成する。
- 8.3 生産活動や消費活動、起業、創設及びイノベーションを支援する期間限定の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小企業・ベンチャー企業の設立や成長を奨励する。

企業の取り組みをもっと知ろう



スタートブックには
のっていない事例
もあるよ！

ワークコーナーに取り組みよう



リンク集や参考資料を活用しよう



実践する

社会課題を解決するために行動しよう

全国の学校で取り組まれている活動を紹介 (p.52) しているよ。ワークシート (p.53) を使って、自分たちでできることを考えてみよう。



ほかにも...

自分のCO₂排出量を計算するコーナー (p.44-45) や、企業が作っている学習コンテンツの紹介 (p.55) などがあるよ。



13 気候変動に具体的な対策を



目標 13

気候変動に具体的な対策を

- ・気候変動とその影響を減らすための具体的な対策を考え、今すぐ行動する。

ターゲットや映像はこちら



14 海の豊かさを守ろう



目標 14

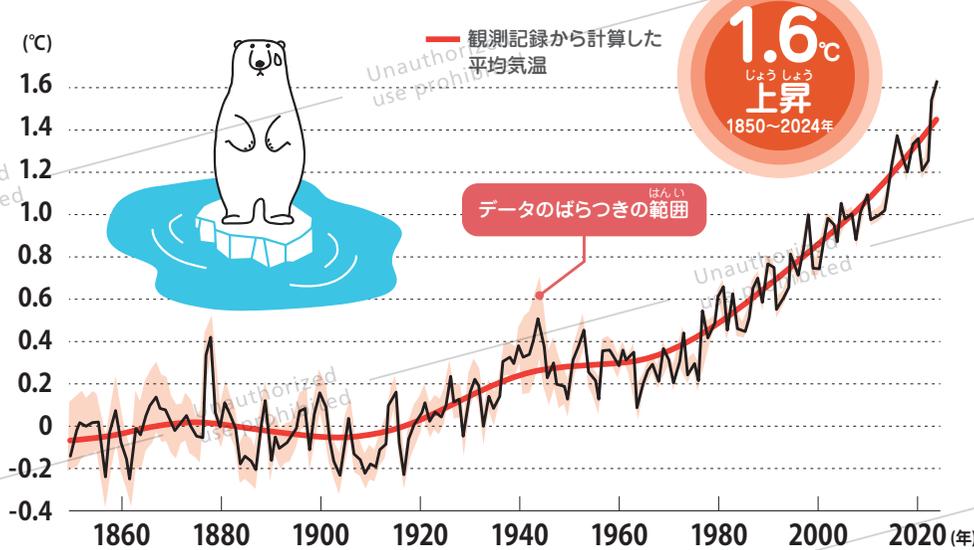
海の豊かさを守ろう

- ・より良い社会をつくるために必要な海と海の資源を守る。
- ・海と海の資源を利用するときには、それを利用し続けられる方法を選択する。

ターゲットや映像はこちら



世界の平均気温の変化



※「Global Temperature Report for 2024 (BERKELEY EARTH)」より作成

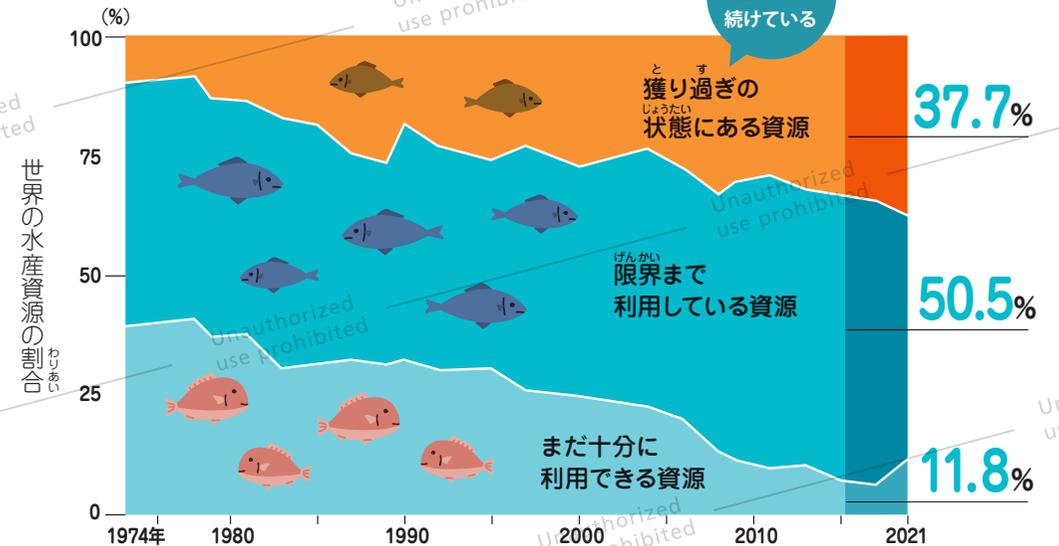
2024年は単年度で初めて、産業革命以来の年平均気温の上昇が1.6°Cを超えました。世界はこれまでになく記録的な高温におそわれ、熱波や干ばつ、集中豪雨、海面上昇、森林火災など、気候変動がもたらす自然災害が世界中で起こっています。その影響は、農業や水産業、飲み水の確保、エネルギー供給、インフラなどあらゆる分野に及び、社会的にも経済的にも貧しい暮らしをしている途上国の人たちは、温室効果ガスであるCO₂をあまり出していないのに、深刻な被害を受けています。

2015年のパリ協定で、世界の国々が地球温暖化を食い止めるために、温室効果ガスを減らすことに合意しました。気候変動に今すぐ具体的な対策をしなければ、地球の未来は取りかえしのつかないものになるおそれがあります。先進国が、これから経済発展をとげていく途上国に対し、温室効果ガスを減らすための技術や資金を支援し、すべての国が一つになって取り組むことが必要です。

● 調べてみよう・考えてみよう

1. 地球温暖化が進行しています。では、温暖化はどのように起きるのでしょうか。また、CO₂以外の温室効果ガスとは何ですか。調べてみよう。
2. 気候変動によって起こっている災害や、動植物や身の回りの変化を調べて、話し合ってみよう。また、私たちにできる取り組みを考えて話し合ってみよう。

世界の水産資源の状況



※「The State of World Fisheries and Aquaculture 2024 (FAO)」より作成

地球の面積の約7割を占め、あらゆる命のみなもとである海が、深刻な問題を抱えています。海水温の上昇によって海藻が生育できなくなり、魚などが住めない「磯焼け」と呼ばれる海底の環境が増えています。また、世界の人口が増えたことで魚を獲る量が増えています。ルールを守らずに魚を獲る人も後を絶たず、魚の獲り過ぎが大きな問題となっています。その結果、世界の水産資源のうち、まだ十分に利用できる資源は11.8%になってしまいました。

また、海には、毎年1,400万トンものプラスチックごみが新たに流れ込んでいるといわれています。魚やウミガメなどの海の生き物が、不法に投棄された漁網に絡まって傷ついたり、エサと間違えてプラスチックを口にして死んだりするなど、海の生態系に甚大な影響を与えています。

わたしたちが、これからも海と共に生きていくために、海を守るための取り組みが必要です。

● 調べてみよう・考えてみよう

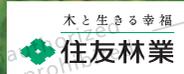
1. 海洋熱波とはどのような現象か調べてみよう。気象庁のHPにある海水温の情報を確認してみよう。
2. ターゲットにある海の自然を守る取り組みを調べて、海の環境保護について話し合ってみよう。

15 陸の豊かさを守ろう



木を育て、使い、森林の循環をつくる

住友林業株式会社



手入れが行き届かず 荒れた森林が増えている

国土の約7割が森林で、世界でも緑が豊かな日本。日本人は昔から、木で建物や道具をつくるなど、森林からの豊かな恵みを受け取って暮らしてきました。

しかし、現在、日本には元気を失っている森林がたくさんあるといわれています。

渡部さん…今から60～70年ほど前、日本ではたくさんの木を植えて、資源となる木材を育てる人工林をつくりました。しかし、海外からの木材輸入が増えたり、人手が不足したりしたことによって、手入れがされなくなり、たくさんの森林が荒れてしまいました。

荒れた森林は、太陽の光が地面に届かず、薄暗いため、地面には草はほとんど生えません。

栄養が行き届かない木はひよろひよろと細く、建物や道具の材料として使うことはできません。

また、生きものもすみにくい森林となり、固くなった土は水がしみ込まず、大雨になると洪水や土砂くずれを引き起こします。

人の手でつくった森林は、適切に管理し続けなければ、荒れてしまい、その豊かな機能を失ってしまうのです。



森林が持つ豊かな機能は、わたしたちにさまざまな恵みを与えてくれます。



木の成長に合わせて手入れをします。



木を建物や家具の材料に加工します。



新しい苗木をつくって、森林に植えて育てます。



木を使っていろいろな建物や家具をつくります。

森林の循環をつくる

荒れてしまった森林を元気にして、豊かな機能を取り戻すにはどうすれば良いのでしょうか。

渡部さん…建物や道具の材料となる木は、人の手で長い時間をかけて育てたものです。そうして育てた木を、必要な分だけ伐って材料に加工する、そして使った分だけ新しい木を植えて育てる。このように、伐る、加工する、使う、植える・育てる、という「循環」をつくり、適切に管理し続けることで、生き生きとした森林を守り続けることができます。

住友林業では、全国に約4万8,000ヘクタール、日本の国土の約800分の1という、とて

も広い面積の森林を管理して「森林の循環」をつくり続けています。

渡部さん…みなさんの中には、「木を伐らないことが森林を守る」と、思っている人もいるかもしれませんが、日本の森林を守るためには、「木を伐って適切に使う」ことも欠かせません。木の良さを見直して、「木を使って木に親しむ暮らし」を心がけることは、森の循環を促して、豊かな自然を守ることにつながるのです。

生き生きとした元気な森林は、雨水を蓄え、二酸化炭素を吸収して成長しながら、きれいな水や空気を生み出します。豊かな恵みを与えてくれる森林と共に生きていくために、わたしたちにはどのようなことができるのでしょうか。

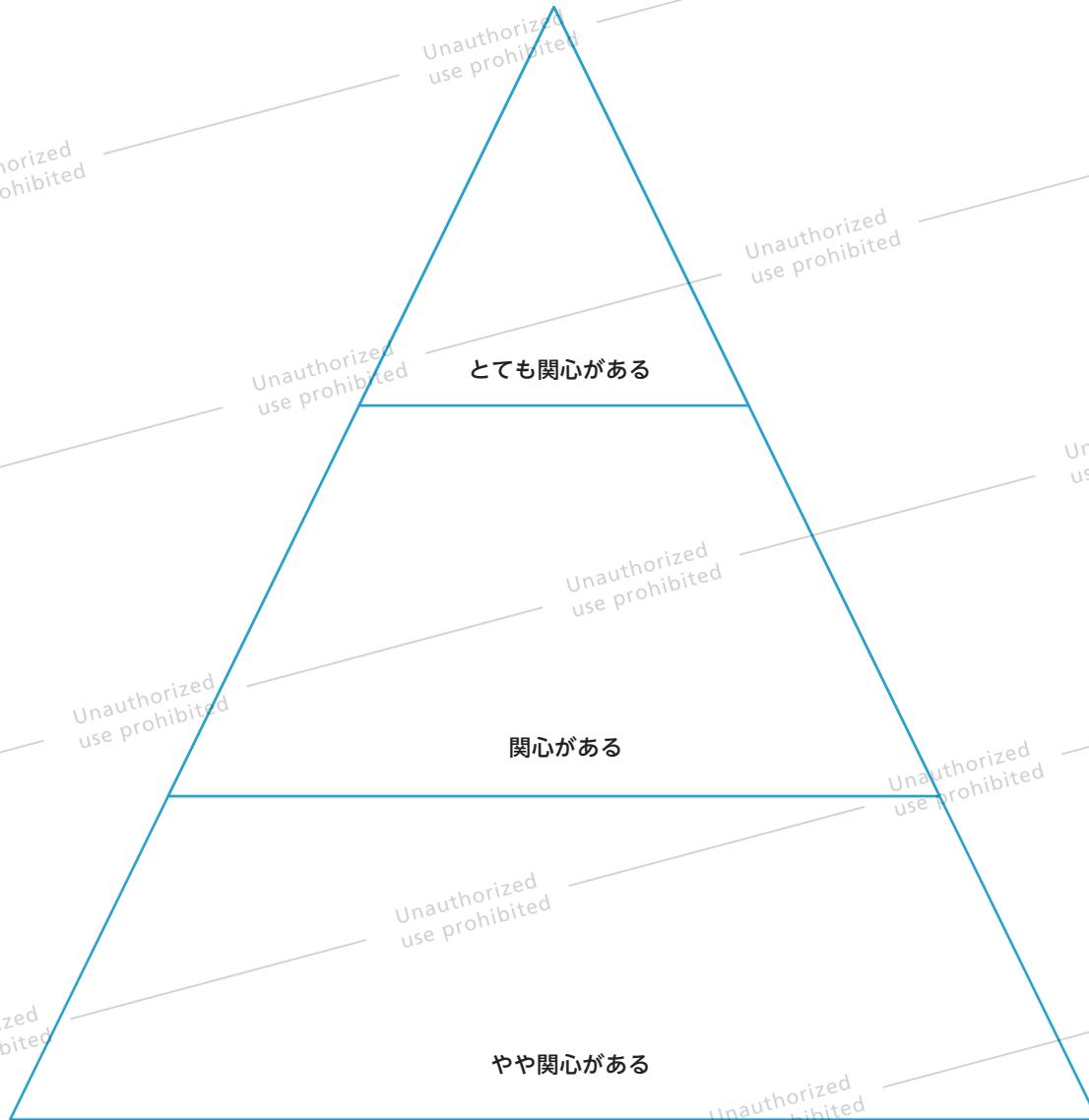


わたなべまさひろ 渡部大寛さん
住友林業株式会社 資源環境事業本部
森林資源部 大阪森林事業所
※所属は2025年時点のものです。

みなさんが、ふだん使っているノートやえんぴつも、木から生まれているものです。大切な資源である木を、ムダなく上手に使い切ることは、環境にも、わたしたちの暮らしにもとても大切なことです。まずは森に足を運び、木に触れてよく観察し、森を元気にするためにわたしたちができることをぜひ考えてもらいたいですね。

グループで話し合ってみよう！

① SDGsの17の目標を「いま」関心がある順に並べて、下の図に番号を記入しましょう。
(※「SDGsカード」(p.57)を切り取って並べてもよいですね。)



② ①のように並べたのはどうしてですか？ 理由をまとめて、発表してみましょう。

Blank box for writing reasons for the ranking.

③ ほかのグループの意見を聞いて気になったことを整理しましょう。

Blank box for writing notes from other groups.

④ 「とても関心がある」の中から目標の一つを選んで、その目標を達成するために自分たちができる取り組みを三つ考えてみましょう。

Blank box for writing three actions to achieve a selected goal.

SDGs アクションをしよう

小中高の学校で取り組まれている活動（アクション）例を紹介しします。学校で実際に取り組んでいる活動や自分たちで考えた活動でもOKです。参考にして取り組んでみよう。

※分類項目の一部は国連SDGsグローバル指標を活用しました

気候変動

- 再生可能エネルギー プロペラで風力・水力発電、自転車で人力発電する
- 気象観測 百葉箱の中の温度計や雨水ますを活用する
- グリーンカーテンづくり カーテンの内側・外側の気温を比べる

持続可能な生産と消費

- 食品ロス 給食完食キャンペーン
- 地産地消 エコクッキングの実践
- 堆肥づくり コンポスト、ミズコンポストで堆肥づくり
- 地域清掃 海岸・川岸・街中の調査を兼ねて
- ゴミの分別 地域連携でリサイクルや回収
- 不用品を集めてバザー 収益は募金する
- 地元の産業の体験やインタビューで聞き取り

環境の持続可能性

- 身近な生き物調査 森・里・川・海
- 野菜・植物栽培、稲作体験、林業体験
- ビオトープ制作と生態系を観察する
- 動物飼育
- ネイチャーゲーム プロジェクトワイルドで環境の擬似体験をする

人権

- ボランティア、避難所、職場体験 体験して理解を深める
- 障がい者、高齢者、妊婦体験 体験して理解を深める
- 在留外国人と共生のための仕組みを区役所などで調べる

平和と非暴力

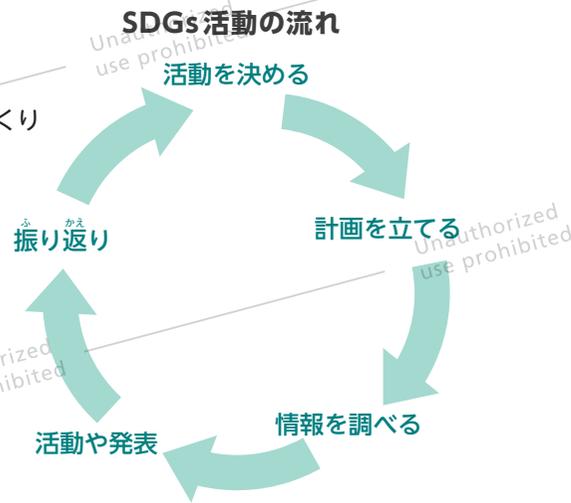
- 難民政策を役所や市民団体などで調査する

男女の平等

- ジェンダー意識調査 市民ヘインタビューやアンケート調査をする

SDGs全体

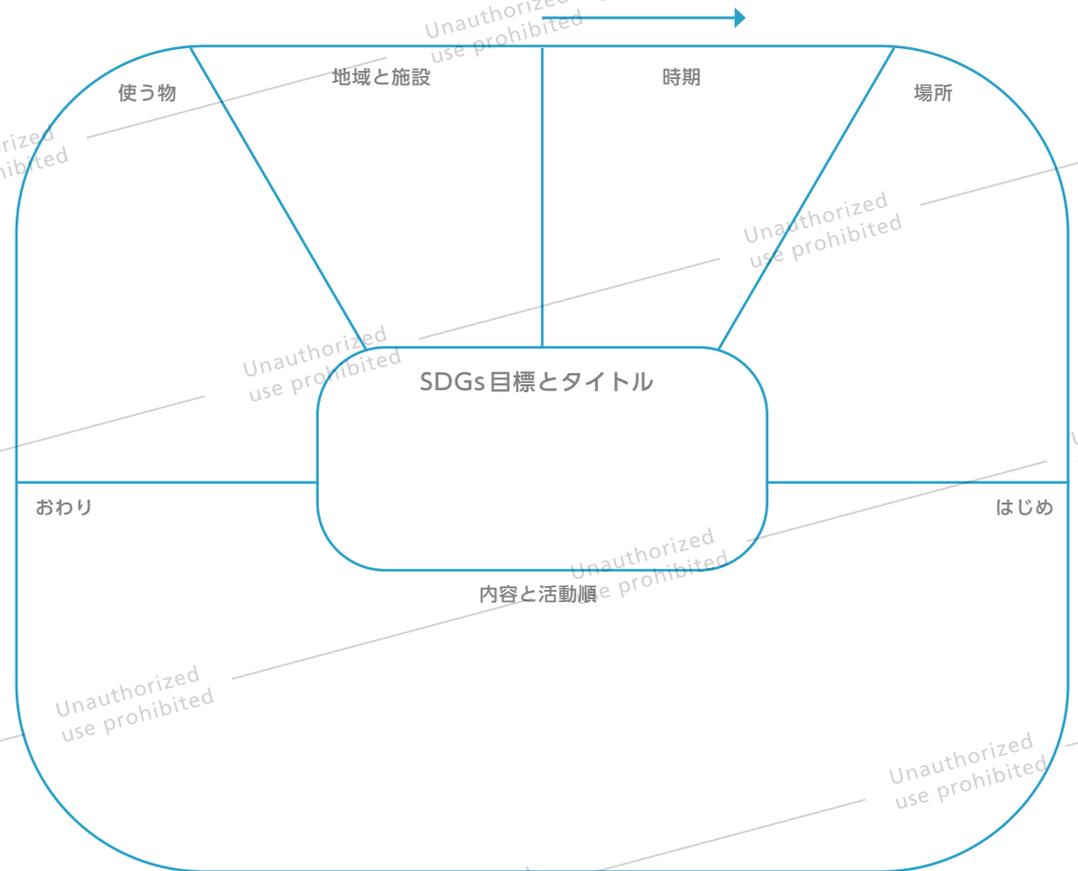
- SDGsカードゲーム、すごろく、スタンプラリーを作ってSDGsを知ってもらう



SDGs アクション

1. どのような活動をしますか。

2. 図表を使って計画を立てよう。



3. 活動記録を取ろう。

何をどのように活動したのかメモしよう。写真やビデオも撮ろう。

4. 活動後に成果や課題を振り返ろう。

活動を通しての気づきや、分かったことを書きましょう。